

ひまわり通信

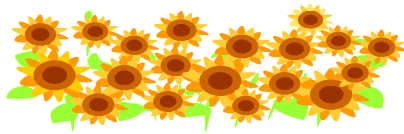
№ 21 平成 18 年 2 月 9 日

東青山小学校

児童数 660 人

(231)9611 fax (231)9623

いのち輝く子ども



<http://www.niigata-inet.or.jp/higashi/>

<http://www.niigata-inet.or.jp/higashi/i/> (携帯用)

E-mail h-aoyama@niigata-inet.or.jp

不審者対応避難訓練

2月7日に、教室に不審者が侵入してきたと想定し避難訓練を実施しました。警察の方から事前の指導を受けて実施計画を立て、前日や当日も内容の確認をしてから実施しました。不審者侵入を受けた学級担任は、児童をすぐ別の教室に移すとともに、非常ベルを鳴らし教務室へ知らせる。また、応援に駆けつける職員が来るまで不審者を教室内に留めておくという難しい役割を果たさなければなりません。その間に、現場に急行して不審者に対応する職員、全児童を安全に体育館へ避難させる職員と役割を分担して実施しました。

最後に、警察署の方から不審者に出会ったときの対応の仕方や、今日の避難訓練についての指導がありました。また、実際に「助けて！」と大声を出させることもしました。東青山小の子どもはどの学年も大きな声を出すことができ、ほめてもらっていました。課題も残りましたが、大変有意義な避難訓練でした。急きょ不審者役を引き受けてくださった地域の方、多様な中お越しくくださった西警察署の方々に感謝申し上げます。



< 不審者を教室から出さない >



< 警察署の方からの指導講評 >

【全国教育美術展】

○ 特選

4 年 音田

○ 入選

1 年 野口 関根

2 年 小湊 武藤

相澤

5 年 松野

6 年 大竹 古畑

【指導・課題】

- ・「きゃーっ」という悲鳴が多かった。しゃべらないことが原則である。
- ・避難は前だけでなく、後ろも注意する必要がある。
- ・不審者に出会ったらまず逃げる大切である。
- ・職員は、「さすまた」の使い方を訓練しておく必要がある。
- ・不審者が侵入してから他の職員が駆けつけるまで時間がかかった。
- ・教室に閉じこめておくには、外へも出られないようにすることも必要である。 など

鳥インフルエンザについて（お知らせ）

東南アジアを中心として鳥インフルエンザが流行しており、子どもたちへの影響が大変心配されるところですが、文部科学省では下記のとおり予防対策を指導しています。

野鳥にはなるべく近づかないこと。近づいた場合は、手をきちんと洗い、うがいをする。

死んだ野鳥を発見した場合には手で触らず、教育委員会に報告するか、獣医師、家畜保健衛生所又は保健所に相談すること。

鳥や動物を飼育している場合には、檻から外に出さないなどの対策を講じることによって、それらが野鳥と接触しないようにすること。また、飼育動物等に触った後は手洗いやうがいを行い、糞尿は速やかに処理するなどして飼育動物の周りを清潔にすることなどを心掛けること。

上記の指導を受け、当校では、獣医師とも相談し次のような指導を行っております。

野鳥の死骸を発見したら、触ることなく先生に知らせること。

飼育委員会（ラビット＆コケコッコ）の当番活動児童へは

- ・学校で用意したマスクを付けて活動を行う。
- ・活動終了後はシャボネット液と消毒液で手洗いをする、うがいをする。

飼育小屋近辺にある樹木を剪定し、野鳥が近づきにくいようにした。

飼育小屋に小鳥が入らないようにネットをかぶせ、日常的に点検している。

なお、鳥インフルエンザに関する情報は下記のホームページなどを参考にしてください。

厚生労働省 <http://www.mhlw.go.jp/houdou/0111/h1112-1f.html>

ありがとうございます

2月6日は大変寒い朝でした。通学路が凍っている箇所もあり、通行に注意が必要な朝でした。そんな中、セーフティ・スタッフの方が坂道に融雪剤をまいてくださっているところを見かけました。日ごろ気付かないところで、子どもたちの安全を守ってくださっていると思うと、本当に頭が下がる思いです。

保護者の皆様には、積雪があった場合など、自宅前の通学路の除雪をお願いできればありがたいと思います。よろしくお願いいたします。

【お知らせ】
一年四組担任の高橋教諭が、出産のため二月二〇日からお休みすることになりました。後任には、鈴木講師が赴任されることになっております。これまで以上にご支援をお願いいたします。